

保育園・子供園給食調理業務委託についての質問票及び回答票(新規事業者用)

	保育園	子供園
入札希望		

※入札を希望する対象に✓を入れてください。

提出日 令和7年 月 日

会社名 _____

○以下の項目について、ご回答ください。 **※回答のスペースについては、適宜調整願います。**

○回答にあたり、回答内容が既に貴社が作成されたパンフレット等に掲載されている場合は、その箇所を添付していただき、添付資料のどこに記載されているかを回答欄にご記入願います。

※パンフレット等を添付する場合は、必要箇所のみとしてください。(コピー可)

※事業者が特定できるような内容の記入はしないでください。

※質問票及び回答票の枚数は、A4両面4枚以内とします。

回答期限:令和7年9月16日(火)

1 <保育園・子供園における給食調理業務の意義について>

- 保育園・子供園での給食が保育・教育の一環であり、乳幼児期において食は重要であることを踏まえ、保育園・子供園における給食調理業務に対する基本的な考え方、安全・安心な給食の提供及び食育の推進について、貴社のお考えをご記入ください。

《回答》

--

2 <保育園・子供園職員や園児等との関わり方について>

- 保育における子育ては、園職員と保護者の共同の営みです。双方の信頼による協力をもとに、園児は安心してのびのびと育つことができます。そのためには、貴社職員と園職員との情報共有や連携・協力体制が構築されていることが必要です。
同様に、日頃の園運営や園の行事等に参加する中で保護者や園児の信頼を得ることが求められます。こうした関係を築くために、貴社職員と園職員・保護者・園児との関わり方に関する貴社のお考えについて、ご記入ください。

《回答》

--

3 <安全・衛生管理体制について>

- 保育園は乳幼児(生後9週目～6歳までの幅広い年齢層かつ抵抗力の弱い子ども)を集団保育する施設であるため、安全・衛生管理は大変重要です。これは3歳～6歳の幼児を預かる子供園においても同様です。また、施設内外・職員の衛生管理など、基本的な感染症対策の徹底も求められています。

(1) 貴社の安全・衛生管理に関するお考えや必要と考える対策について、次の視点を考慮してご記入ください。

- ・食品の受け入れから提供までの過程における衛生管理
- ・調理器具など業務に係る物品及び空間の安全・衛生管理

《回答》

(2) 従事者の健康管理(健康診断の受診や細菌検査の実施等)の体制、及び保菌者出現時の対応についてご記入ください。また、従事者の日常における衛生管理の対応についても併せてご記入ください。

《回答》

4 <勤務体制等について>

- 園児・保護者・園職員と相互に信頼関係を築くためにも、整った勤務体制により職員(エリアマネージャーを含む。)が定着し、特定の職員が年間を通して配置されることが重要です。

貴社における人材確保及び勤務体制について、ご記入ください。

また、貴社内における情報共有の体制(担当チーフから園の状況をどのくらいの頻度でマネージャー及び本社へ報告を行うか、また、マネージャーがどのくらいの頻度で巡回を行うかなど。)と、報告に対する対応方針をご記入ください。

《回答》

《人材確保及び勤務体制について》

《情報共有の体制と報告に対する対応方針》

5 <職員配置予定表について>

- 今回入札を実施する以下の各園の現況に即して、業務従事者の配置を(別紙1)「職員配置予定表」によりお示しください。各園の職員配置が同じ場合は、一つのパターンの記入でも結構です。

また、現在、他に同規模の保育園等を受託している場合には、その園で実際に行っている職員配置状況と給食提供のタイムテーブルの提示でも構いません。

- ☆ 保育園における延長保育の際に提供する補食は、おにぎり・味噌汁等の手作りの給食です。
- ☆ 保育園において、受入れ年齢が8か月以上・1歳児以上の園であっても、家庭での離乳食経験がない園児に対し、離乳食をポタージュ状の幼児食より柔らかめの形態で提供する場合があります。
- ☆ 子供園における昼食提供は、別紙2「区立子供園の給食調理業務等について」を参考にしてください。また、月～金の週5日、長時間保育・一時保育の園児におやつ・お茶の提供があります（50食程度）。
- ☆ 保育園・子供園ともに、配慮が必要な園児への食事の提供が必要となる場合があります。

【入札実施園】

・永福南保育園	定員 107名	8か月以上	延長保育実施
・善福寺保育園	定員 96名	8か月以上	延長保育実施
・井草保育園	定員 92名	1歳以上	延長保育実施
・松庵保育園	定員 108名	9週目以上	延長保育実施
・下井草保育園	定員 109名	9週目以上	延長保育実施
・荻窪東保育園	定員 75名	9週目以上	延長保育実施
・下高井戸子供園	定員 93名	3歳以上	

6 <急な欠勤に対する対応について>

- 当日勤務予定者が不測の事態で出勤できなくなった場合や就業中の体調不良等により業務が行えなくなった場合の応援体制について、貴社の対応方針をご記入ください。

《回答》

7 <社員教育・研修体制及び具体的な対応について>

- 業務遂行のためには、守秘義務の徹底を含め、そこで働く人たちのスキルアップが重要になります。
(1) 貴社の職員に対する年間の研修計画 (2) その具体的な内容 (3) マネージャー・チーフの育成 (研修を含む。) についての貴社の考え (4) パート職員への研修実施の有無 (5) 杉並区で実施する研修への参加 (6) 杉並区の施設で働く職員へのフォロー体制についてご記入ください。

《回答》

(1) 貴社の職員に対する年間の研修計画

(2) その具体的な内容

(3) マネージャー・チーフの育成(研修を含む。)についての貴社の考え

(4)パート職員への研修実施の有無

(5)杉並区で実施する研修への参加

(6)杉並区の施設で働く職員へのフォロー体制

8 <苦情等への対応について>

- 保護者、近隣住民や園職員からの苦情、要望、意見等について、貴社ではどのように対応されますか。

《回答》

9 <事故防止体制及び事故処理体制について>

- 万一の事故(火災事故、食中毒、食材の事故、調理・配膳時の事故等)発生防止の対策についてご記入ください。

《回答》

- 万一の事故が起きた場合の貴社の対応方法やその後の改善への取組について、ご記入ください。

《回答》

10 <食物アレルギー児や離乳食、障害により食事の配慮が必要な園児への具体的な対応について>

- 食物アレルギー児の対応食は慎重かつ的確な対応を怠ると、重大な事故につながる可能性があります。

また、乳児にとって形ある食事の第一歩である離乳食は、保育園以外の施設では提供のない食事形態です。さらに、障害を持つ園児への食事提供についても配慮が必要となります。

これらの給食調理業務について、貴社の実績や具体的な対応方法をご記入ください。

《回答》

(1)食物アレルギー児の対応について

(2)離乳食の対応について(保育園のみ)

(3)障害を持つ園児への対応について

11 <過去3年以内の事故について>

- 事故(食中毒・火災・異物混入・園児等に対する事故等)があった場合には、事故の概要・経過、それに対する貴社の対応等について、事例ごとにご記入ください。(保育園・幼稚園だけではなく、介護施設や社員食堂等での事故を含む。)

《回答》

12 <貴社の事業実績について>

- 保育園・幼稚園、小学校・中学校及び特定給食施設(介護施設や社員食堂等)における給食調業務受託実績について、ご記入ください。

【実績】

認可保育所 _____ 所 うち0歳児保育実施 _____ 所

認証保育所 _____ 所 うち0歳児保育実施 _____ 所

幼稚園(子供園を含む)・認定こども園 _____ 園

学校 _____ 校

その他の施設(特定給食施設など) _____ 所 ⇒具体的な施設名 _____

13 <引継ぎについて>

- 委託開始に当たり3月中に引継ぎが必要となりますが、引継ぎにはどの程度の日数が必要と考えますか。

また、引継ぎ内容はどのようなものが必要であると考えますか。

《回答》

- 引継ぎ期間中に、試食会(1回・100食程度)を行っていただく場合があります。いつ頃実施することができますか。

《回答》